



広島東南ロータリークラブ
週報2020年3月1日 (第2791回例会)

例会日 月曜日 ANAクラウンプラザホテル広島 Tel.241-1111
事務所 リーガロイヤルホテル広島13階 Tel.221-4894
会長 米川 晃 幹事 胡 定晃
3月は「水と衛生月間」です。



本日の例会

スケジュール	会長時間
<p>12:30 物故会員に黙祷 点 鐘 国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」 来客紹介 (親睦委員会) 3月誕生月会員お祝い・「バースデイソング」</p> <p>12:40 会長時間 (米川会長) 幹事報告 (胡幹事) 委員会報告 ・出席報告 (出席担当) ・その他 同好会報告 S.A.A. 13:00 点 鐘</p>	<p style="background-color: #ADD8E6; padding: 5px;">入会式 國司 晃会員 (株)インタフェース 紹介者: 山下 泉会員、吉田信秀会員</p> <p style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 5px;">幹事報告 ○3月ロータリーレートについて ○例会終了後、定例理事役員会開催</p> <p style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 5px;">次回例会 (3月8日) 時間短縮して開催 (プログラムはありません) 例会時間 12:30~13:00</p>

お知らせ



退会者のお知らせ

2021年2月19日(金)付けで、ANAクラウンプラザホテル広島エリア総支配人 原 めぐみ氏が退会されました。

他クラブ例会変更 (12:00~12:30 各例会場)

- 3/ 4 (木) 広島安佐RC
- 3/15 (月) 広島廿日市RC
- 3/16 (火) 広島安芸RC
- 3/17 (水) 広島陵北RC
- 3/25 (木) 広島安佐RC
- 3/15 (月) 広島廿日市RC

3月例会開催について

例会開催日時

- ・ 3月8日 (月) 12:30~13:00 (卓話無し)
持ち帰り弁当 雲海『うなぎ弁当』
- ・ 3月15日 (月) 以降 調整中

3月15日以降の例会は本日の理事役員会で決定しメールにてご案内します。

※状況に応じて、例会取消が行われることもあります。

変更があった場合はお知らせいたします。ご理解の程よろしくお願いいたします。

3月1日 累計856,000円 (今回2,000円)

ニコニコ箱

○要田昭治:長年吉和で和紙工芸で遊んでましたが、陶芸にもチャレンジしたくて1年前から準備をしてました。安芸太田町に陶芸ハウスができました。そんな中でぐい呑を集めてまして数が増えましたので釘を使わない飾り棚を作り先週完成取り付けました。砥の粉を塗ったりペンキを塗ったり結構時間がかかりました。どうぞ皆さん遊びにいらして下さい。ピアノ、琴(福山にて調整中)もあります。(2口)



- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか

今月の会員記念日（2021年3月）

会員誕生日		結婚記念日		入会月			
温泉川梅代	2日	山仲 巖	6日	岩田久夫	22日	日域大陸	S51年
廣谷洲枝	15日	蔦尾健太郎	9日	江角 優	24日	大井克元	H24年
河野宏明	20日	衣笠准一	21日	久行康夫	29日	谷井 智	H24年
岡本幸士	30日	久保和浩	21日			佐々木一暢	H28年
						山中庸詳	H29年

パートナー誕生日			創業月	
江角 優	江角友子	5日	日域大陸	(医) 三和会おおうち病院
谷井 智	谷井亜紀子	7日	久保和浩	(株) シエイコーポレーション
			菅 富誉樹	(株) ウェルネット
			脇舛賢治	光和金属工業 (株)
			狩野義仁	大樹生命保険株式会社

2021-22年度 国際ロータリー会長テーマ決定

人のために世話をし、奉仕することが最良の生き方。なぜなら、その経験を通じて誰かの人生だけでなく、自分の人生を豊かにできるのだから……。国際ロータリーの次期会長であるシェカール・メータ氏はこう述べ、奉仕プロジェクトへの参加を会員に呼びかけました。

カルカッタ-マハナガル・ロータリークラブ(インド、西ベンガル州)に所属するメータ氏は、ロータリー国際協議会中の2月1日、次期地区ガバナーに向けて2021-22年度の会長テーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」を発表しました。地区ガバナーエレクトを研修するための年次行事である国際協議会は当初、オランダ(米国フロリダ州)で開催予定でしたが、新型コロナウイルス流行のためバーチャル(オンライン)で開催されました。

「ロータリーが私の心に火をつけました。自分の身の回りを超えたところに目を向け、人類全体を考えるようになりました」とメータ氏。「奉仕が私の生き方となったのです。多くの方々と同じように、“奉仕とは、自分がこの地上に占める空間に対して支払う家賃である”という信条を持つようになりました」

メータ氏は、次期ガバナーに対し、次年度に自らが模範となって導き、測定可能・持続可能なインパクトをもたらす奉仕プロジェクトへの会員の参加意欲を引きだすよう呼びかけました。また、各クラブが「ロータリー奉仕デー」を実施することを求めました。

「ガバナーとしての役目が終わるとき、皆さんは、ご自身のリーダーシップ、ご自身がロータリアンとローターアクターに与えたインスピレーションのおかげで、会員による奉仕を通じて世界が前よりもよくなったと感じるはずですよ」

メータ氏は、2021-22年度には会員が女子のエンパワメントに力を注ぎ、教育、リソース、奉仕、機会など、未来の女性リーダーの成功に必要な手段を与えてほしいと述べました。その上で、多様性、公平さ、開放性に対するロータリーの信念を会員が活動の指針とすることが大切であると語りました。会員基盤を広げながら、ポリオ根絶活動、新型コロナウイルスとの闘い、地域社会への奉仕を続けていくのは野心的な目標であることを認めた上で、「だからこそ皆さんの意欲が駆り立てられるでしょう」とメータ氏。「挑戦に立ち向かうのがロータリアンだからです」



SERVE TO CHANGE LIVES

国際ロータリーHPより抜粋 (<https://www.rotary.org/en/node/7506>)